



NICHIBAN

# 第112期 第2四半期報告書

2015年4月1日▶2015年9月30日

# ニチバン Life

## Contents

株主の皆様へ	1
セグメント情報	3
ニュース/CSR活動	5
連結財務ハイライト	6



FC BARCELONA REGIONAL PARTNER





代表取締役社長

堀田直人

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2015年4月1日から2015年9月30日にいたる第112期(2016年3月期)第2四半期報告書(ニチバンLife)をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

# 大きな成長に結びつく 最重点施策を迅速かつ 確実に実行します

## 第112期第2四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府施策による企業収益の回復と株価上昇継続ならびにインバウンド需要により、消費税増税による消費の冷え込みから緩やかに回復を続けてまいりましたが、8月に入ってから中国経済の不安発生や原油安により、景気動向は足踏み状態となっています。

このような経済情勢のなか、当社グループは中長期経営計画【NB100】における中盤3ヵ年計画「Stage2」を推進しています。大きな成長に結びつく最重点施策を迅速かつ確実に実行し、「ニチバンの力」を磨き高めることを基本方針とし積極的に取り組んでまいりました。その結果、売上高は204億7千2百万円(前年同期比7.8%増)、経常利益は15億3千万円(前年同期比103.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億1千5百万円(前年同期比26.6%増)となりました。

メディカル事業におきましては、鎮痛消炎剤「ロイヒつぼ膏<sup>TM</sup>」は、製品シリーズ展開の効果と訪日外国人観光客への販売伸張の継続により、売上が非常に好調に推移いたしました。また、高性能絆創膏「ケアリーヴ<sup>TM</sup>治すカ<sup>TM</sup>」につきましても、パートナーシップ契約中のサッカー・スペインリーグ「FCバルセロナ」所属選手を起用したテレビCMと販促キャンペーンの効果により、売上は好調に推移いたしました。診療報酬改定の影響による経費抑制の傾向が続き、厳しい環境下となった医療材フィールドにおきましても、医療現場のニーズを基に製品化した極低刺激性サージカルテープ「スキナゲート<sup>TM</sup>スパット」とフィルムドレッシング材「カテリープラス<sup>TM</sup>」の販売に注力いたしました結果、売上は堅調に推移いたしました。

テープ事業におきましては、円安の影響もあり全体としては緩やかに需要回復を続けております。このような状況の中、工業品フィールドでは、特に包装用テープなどの主力製品につき収益基盤の構築のための販売戦略を強く推し進めた結果、堅調に推移いたしました。また、BCP（危機管理）対応と併せ収益改善を目的とした生産設備投資の効果も拡張しております。一方、文具事務用品市場におきましては、官公庁及びオフィスでの需要の縮小傾向が続き、オフィスホームフィールドの主力製品である両面テープ「ナイスタック<sup>TM</sup>」他製品が、オフィスでの需要減少の影響を大きく受けましたが、パーソナル向け新製品「Dear Kitchen<sup>TM</sup>（ディアキッチン）ワザアリ<sup>TM</sup>テープ」、 「プチジョア<sup>TM</sup>」を新たな販売チャネルの開拓に注力した結果、売上は緩やかではありますが、回復傾向

となっております。

海外事業におきましては、前連結会計年度に事業所展開いたしましたタイ国のバンコク駐在員事務所を基点として、メディカル製品を中心にアジア圏市場への営業強化、新規販売ルート開拓を推進した結果、売上は順調に推移いたしました。

### 第112期下半期の取組みについて

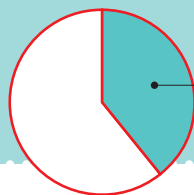
当社グループは、中長期経営計画【NB100】 Stage2目標達成に向けて、「フィールド別開発最重点課題の目標必達」、「海外の収益拡大に向けたスピーディな施策実践」と「世界に通じる次世代人財の育成強化」の目標達成を核として「増収・増益基調」の維持と、大きな成長に結びつく最重点施策を迅速かつ確実に実行してまいります。

併せて、将来の成長追求に向けた重要な施策となる「医薬品生産工場の新設とメディカル事業生産拠点の再編」につきましても、2015年8月10日に決定いたしました。2017年10月の新工場本格稼働を目指して取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、当社グループの業績向上にご期待いただき、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# MEDICAL

## メディカル事業



売上高比率  
39.4%

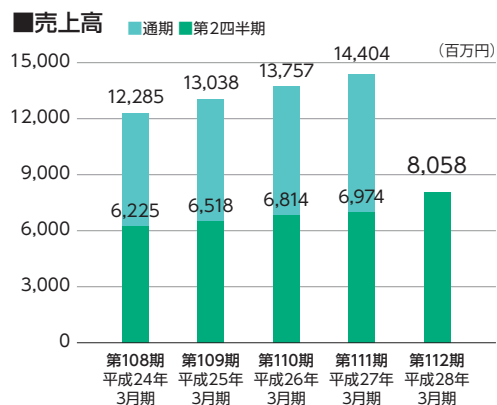
### 営業概況

#### ヘルスケアフィールド

ドラッグストアを中心とした大衆薬市場を対象とするヘルスケアフィールドにおきましては、大手ドラッグチェーンの業務提携化や、一部医薬品や商品のインターネット販売などによる小売価格競争があり、厳しい販売環境ではありましたが、鎮痛消炎剤「ロイヒつば膏<sup>TM</sup>」は、製品シリーズ展開の効果と訪日外国人観光客への販売伸張が継続し、売上は非常に好調に推移いたしました。また、パートナーシップ契約中のサッカー・スペインリーグ「FCバルセロナ」所属選手を起用したテレビCMと販促キャンペーンを実施し、高機能絆創膏「ケアリーヴ<sup>TM</sup>治す力<sup>TM</sup>」の売上は好調に推移いたしました。

#### 医療材フィールド

医療機関向け医療材料市場を対象とする医療材フィールドにおきましては、診療報酬改定の影響による経費抑制の傾向が続いており、依然として厳しい環境となりました。このような状況の中、医療現場のニーズを分析の上で製品化いたしました、極低刺激性サージカルテープ「スキナゲート<sup>TM</sup>スパット」とフィルムドレッシング材「カテリープラス<sup>TM</sup>」の販売に注力いたしました結果、売上は回復傾向に向かい、堅調に推移いたしました。



## TOPICS

### 「FCバルセロナ」の人気選手を起用したテレビCM

～「ケアリーヴ<sup>TM</sup>治す力<sup>TM</sup>」を強力にPR～

当社は本年4月よりスペインのサッカーリーグ「リーガ・エスパニョーラ」に所属する名門クラブ「FCバルセロナ」とパートナーシップ契約を結んでいます。

「FCバルセロナ」の愛称「バルサ」から「バルサ!貼ルサ!」をキャッチフレーズに、高機能絆創膏の「ケアリーヴ<sup>TM</sup>」シリーズとテーピングテープの「バトルウィン<sup>TM</sup>」シリーズのプロモーション活動を展開しています。4月から8月にかけては「ケアリーヴ<sup>TM</sup>治す力<sup>TM</sup>」のテレビCMを全国ネットで放映しました。



このパートナーシップを通じて、日本ならびにアジア地区(韓国、タイ)でのニチバンブランドの強化と、製品全般のPRに取り組んでまいります。

「FCバルセロナ」は世界屈指の強豪クラブで、メッシ選手(アルゼンチン)、ネイマール選手(ブラジル)、イニエスタ選手(スペイン)など各国を代表する世界最高レベルの選手が所属するチームとしても知られ、日本でも多くのファンがいます。

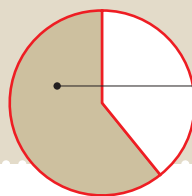
### 「ロイヒつば膏<sup>TM</sup>」訪日観光客に大人気

小型丸形の鎮痛消炎剤「ロイヒつば膏<sup>TM</sup>」は、訪日外国人観光客のお土産として人気を博し、順調に売上を伸ばしています。昨年10月から医薬品や化粧品にまで免税対象が広がったこともあり、以前から好調な大阪や九州などの西日本エリアに加え、東京や北海道などの東日本エリアまで全国的に拡大しています。本年4月から9月までの「ロイヒつば膏<sup>TM</sup>」の売上は、前年同期比106%増と大幅にアップしました。



# T A P E

## テープ事業



売上高比率  
60.6%

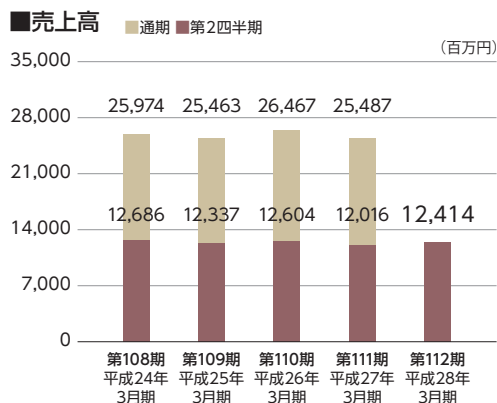
### 営業概況

#### オフィスホームフィールド

文具事務用品市場を対象とするオフィスホームフィールドにおきましては、官公庁及びオフィスでの需要の縮小傾向が続き、依然として厳しい環境となりました。このような状況の中、既存製品の販売活動と合わせ、パーソナル向け新製品「Dear Kitchen™ (ディアキッチン) ワザアリ™ テープ」、 「プチジョア™」を新たな販売チャネルに向けて、積極的に営業展開いたしました。事業フィールドの主力製品である両面テープ「ナイスタック™」他製品が、オフィスでの需要減少の影響を大きく受けており、売上の回復は緩慢な推移となっております。

#### 工業品フィールド

産業用テープ市場を対象とする工業品フィールドにおきましては、円安の影響にて、需要回復の一部遅れも見られましたが、全体としては、需要は緩やかに回復を続けております。このような状況の中、工業品フィールドでは、特に包装用テープなどの主力製品につき収益基盤の構築のための販売戦略を強く推し進めた結果、堅調に推移いたしました。また、利益性改善を目的とした生産設備投資の効果も順調に現れつつあります。



### 新製品情報

#### 「プチジョア™ アロマふせん」などを発売

「Petit joie (プチジョア)」シリーズから、アロマが香る「プチジョア™アロマふせん」と、小巻サイズのテープカッター「プチジョア™テープカッター」を数量限定で発売しました。

「プチジョア™アロマふせん」はアロマの香りを楽しめるふせんで、ローズ、さくら、りんご、バニラの4種類をラインアップ。表面を軽くこするとそれぞれのアロマの香りが楽しめます。ふせんのサイズは2種類あり、用途に合わせて使い分けができます。「プチジョア™テープカッター」はテープの切断面がギザギザにならず、きれいな仕上がりになるのが特長で、ピンク、グリーン、イエローの pastel カラー3色をラインアップしています。それぞれ本体カラーにあわせた「プチジョア™メンディングテープ」(1巻)を同梱します。



## TOPICS

#### キッチン雑貨市場を新たに開拓

「Dear Kitchen™ ワザアリ™ テープ」は、ニチバンでは初めてのキッチン雑貨製品として全国のスーパーやホームセンターを中心に新たな売場を拡大中です。食品の袋の封どめはもちろん、保存容器やフリーザーバッグの日付・内容物のラベルなど様々な用途にお使いいただける「ワザアリ」なテープです。





## メディカル事業生産拠点の再編 愛知県安城市に 医薬品生産工場を新設

2016年3月に着工、  
2017年10月から稼働予定

安城事業所敷地内に建設する新医薬品生産工場の完成予想図

当社は、メディカル事業の生産拠点の再編の一環として、愛知県安城市の安城事業所敷地内に新工場を建設します。これに伴い、メディカル事業製品の生産機能を新工場および当社グループ企業であるニチバンメディカル株式会社（福岡県朝倉郡筑前町）に再編する一方で、現在の大阪工場（大阪府藤井寺市）は建物等が老朽化しているため、2018年3月期を目処に生産を終了する予定です。

このたびの生産拠点の再編については、当社の中長期経営計画【NB100】で今後の成長分野と位置づけるメディカル事業において、OTC貼付剤および医療用貼付剤需要拡大に対する生産能力の拡充を目

的としており、当社グループ内の最適生産体制の構築を目指します。また、新工場内には当社の基礎研究の役割を担う中央研究所を移設し、将来の事業拡大に向けて要素技術・加工技術に関する研究体制の強化を図ります。

### 新工場の概要

所在地	愛知県安城市二本木新町3-1 (現在の安城事業所敷地内)
建築面積	約 4,700 m <sup>2</sup>
延床面積	約16,000 m <sup>2</sup> (うち中央研究所部分 約2,500m <sup>2</sup> )
主要生産品	鎮痛消炎貼付剤、 経皮吸収型製剤等
総工費	約60 億円 (内部資金による調達)

## 第6回 ニチバン巻心 ECOプロジェクト

巻心受付期間

2015年11月1日 日 ~2016年1月29日 金



使用済み粘着テープの巻心を回収し、資源として再利用する活動「ニチバン巻心ECOプロジェクト」を来年1月まで実施しています。本プロジェクトは、各種粘着テープの紙製の巻心をダンボールヘリサイクルし、その際に生じる回収資源利益金と当社からの支援金で、マングローブ植樹事業を支援する活動です。毎年多くの皆様にご賛同をいただき、プロジェクト開始から回収した巻心は累計160万個、植樹したマングローブは累計11万本を超えています。

応募等の詳細は、  
特設WEBサイトをご覧ください。

<http://www.nichiban.co.jp/project/makisin-eco/>

連結貸借対照表 (単位: 百万円)

	当第2四半期 平成27年9月30日現在	前期 平成27年3月31日現在
<b>[資産の部]</b>		
<b>流動資産</b>	<b>32,165</b>	<b>30,720</b>
現金及び預金	11,535	10,737
受取手形及び売掛金	12,927	12,971
たな卸資産	5,985	5,682
その他	1,716	1,329
<b>固定資産</b>	<b>16,789</b>	<b>17,222</b>
①有形固定資産	13,208	13,347
無形固定資産	274	151
投資その他の資産	3,307	3,723
<b>資産合計</b>	<b>48,954</b>	<b>47,943</b>
<b>[負債の部]</b>		
<b>流動負債</b>	<b>13,636</b>	<b>12,969</b>
支払手形及び買掛金	7,677	7,620
その他	5,958	5,349
<b>固定負債</b>	<b>8,122</b>	<b>8,087</b>
長期借入金	2,000	2,000
退職給付に係る負債	2,479	2,394
その他	3,643	3,692
<b>[純資産の部]</b>		
<b>純資産</b>	<b>27,195</b>	<b>26,885</b>
株主資本	26,585	26,301
その他の包括利益累計額	610	584
<b>負債純資産合計</b>	<b>48,954</b>	<b>47,943</b>

連結損益計算書 (単位: 百万円)

	当第2四半期 平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	前第2四半期 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
<b>売上高</b>	<b>20,472</b>	<b>18,991</b>
売上原価	14,081	13,535
売上総利益	6,390	5,455
販売費及び一般管理費	4,916	4,718
<b>営業利益</b>	<b>1,473</b>	<b>737</b>
営業外収益	129	84
営業外費用	72	68
<b>経常利益</b>	<b>1,530</b>	<b>753</b>
特別利益	—	31
特別損失	600	22
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>930</b>	<b>762</b>
<b>法人税等</b>	<b>315</b>	<b>276</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>615</b>	<b>485</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>615</b>	<b>485</b>

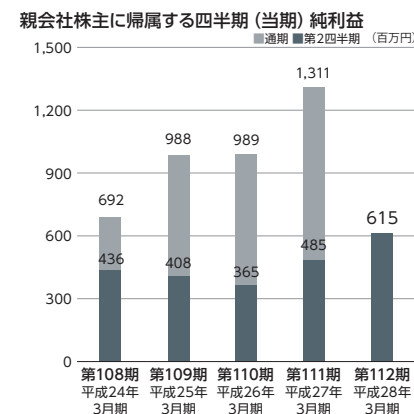
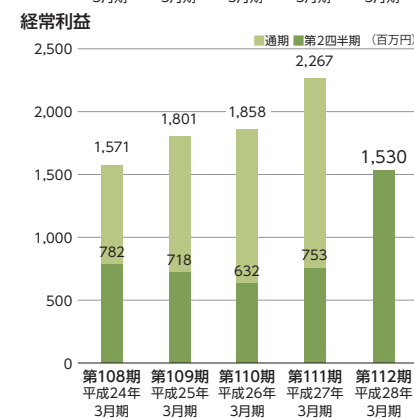
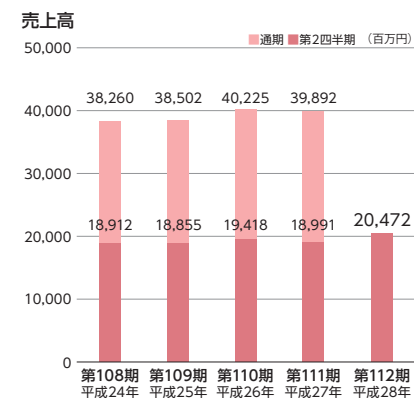
**POINT① 連結貸借対照表**

設備投資を継続的に行っているものの、医薬品生産工場の新設を軸としたメディカル事業生産拠点の再編を当第2四半期に決議したことに伴い、解体、廃棄または稼働休止を予定している資産について、減損損失529百万円を計上しているため、有形固定資産は減少しております。

**POINT② 連結損益計算書**

売上高は、主にメディカル事業の好調により、前年同期比7.8%の増収となり、営業利益、経常利益もそれぞれ前年同期比99.8%、103.2%の増益となっておりますが、減損損失529百万円を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比26.6%の増益となっております。

売上高／経常利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

	当第2四半期 平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	前第2四半期 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,129	1,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△858	△752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△470	△361
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	5
現金及び現金同等物の期首残高	10,959	10,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,756	10,893

財務に関する詳しい情報は、当社ホームページ <http://www.nichiban.co.jp/ir/> をご覧ください。

(2015年9月30日現在)

会社概要

創業	1918(大正7)年1月
本社所在地	〒112-8663 東京都文京区関口二丁目3番3号
資本金	54.51億円
従業員数	742名

役員

代表取締役社長	堀田直人	常勤監査役	歌橋正明
代表取締役専務取締役	須藤孝志	常勤監査役	芹澤和弘
常務取締役	酒井寛規	監査役	清水俊行
取締役執行役員	山田隆文	監査役	横井直人
取締役執行役員	小久保武政		
取締役執行役員	伊藤暁		
取締役執行役員	原秀昭		
取締役	清水與二		

(注)取締役のうち清水與二氏は、社外取締役、監査役のうち清水俊行、横井直人の両氏は、社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式総数	140,000,000株
発行済株式の総数	41,476,012株
株主数	4,364名

大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
大鵬薬品工業株式会社	13,516千株	32.61%
ニチバン取引先持株会	2,196	5.30
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,069	4.99
株式会社みずほ銀行	2,069	4.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託)	1,820	4.39
エムエルアイ フォークライアント ジェネラル ノントリーティアー ビービー	1,666	4.02
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1,080	2.61
シービーエヌワイ ディエフエイ インターナショナル スモール キャップ バリュウ ポートフォリオ	832	2.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託)	731	1.76
株式会社りそな銀行	577	1.39

(注)持株比率は自己株式(25,816株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.nichiban.co.jp">http://www.nichiban.co.jp</a> ) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に 口座をお持ちの場合	特別口座の場合
お問合せ先	お取引の証券会社 になります。	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、 支払明細発行について は、右の「特別口座 の場合」のお問合せ先 までご連絡ください。	未払配当金のみ、株式会社みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。 単元未満株式の買取以外の株式 売買はできません。 電子化前に名義書換を失念して お手元に他人名義の株券がある 場合は至急ご連絡ください。

株主優待制度について

【目的】

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社製品に対する一層のご理解とご愛顧をいただき当社株式への投資魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加促進を図ることを目的としております。

【内容】

- ①対象となる株主様／毎年9月末の当社株主名簿に記載された株主様のうち、1単元(1,000株)以上を保有する株主様を対象といたします。
- ②贈呈内容／年1回、対象株主様お1人につき3,000円相当の当社新製品を中心とした「製品詰め合わせ」を贈呈させていただきます。
- ③贈呈時期／毎年11月中旬頃を予定しております。

贈呈内容の例



ニチバン株式会社

〒112-8663  
東京都文京区関口二丁目3番3号  
電話：(03)5978-5601

<http://www.nichiban.co.jp/>

®は登録商標、TMIは商標です。

IRニュース メール配信のご案内

適時開示、決算報告などのIR情報や新製品などの最新情報を、電子メールでタイムリーにお知らせいたします。配信をご希望の方は、当社ホームページ「株主・投資家情報」の「IRニュース メール配信登録」よりご登録ください。  
[http://www.nichiban.co.jp/ir/ir\\_news/](http://www.nichiban.co.jp/ir/ir_news/)

FOR BETTER BEING  
いつも笑顔でいたいから——ニチバン

